

NAGASAKI

看護連盟だより

長崎県看護連盟 50周年



長崎帆船まつり・日本丸

目

次

会長挨拶.....	2	参議院選挙を終えて.....	8 ~ 11
高階恵美子参議院議員挨拶.....	3	ポリナビワークショップ報告.....	12
清水嘉与子日本看護連盟会長挨拶.....	4	参議院選挙後アンケート結果.....	13
南野知恵子(前)参議院議員挨拶.....	4	島原市医師会看護学校紹介.....	13
名誉会長挨拶.....	5	みてみてユニフォーム投票結果.....	14
長崎県看護連盟通常総会報告.....	6	お知らせ・編集後記	
会場インタビュー.....	7		

万歳！ 信念こそ！ わが勝利！！



長崎県看護連盟

会長 金澤 きみ代

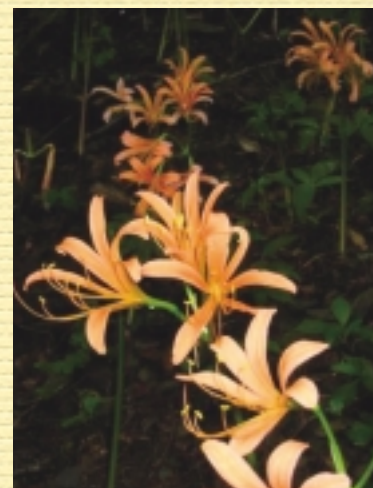
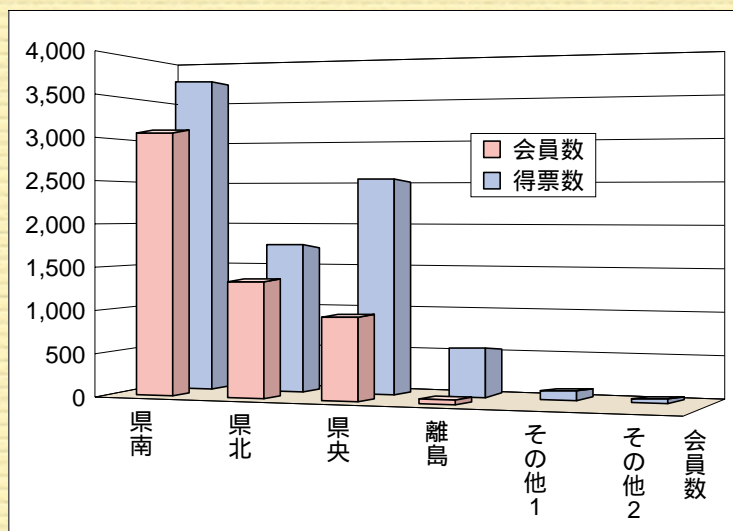
第22回参議院選挙比例区で、看護職組織代表「たかがい恵美子」さん、大勝利!! 看護職組織の士気と団結力が見事に大輪の花を咲かせました。昨年8月の政権交代以後、色々な難関を越え、看護連盟は**ぶれない**で「たかがい恵美子さん」を応援してきました。看護職が危機感を共有し、組織強化を図り、その成果が今回の選挙の結果でした。会員皆様の協力に感謝いたします。全国で210443人の方々が高階さんを応援しました。長崎県は目標15000でしたが、せめて10000は獲得できるかと予測していたのですが、残念ながら8630票でした。各施設の看護部長さん方は反応が良く、手ごたえを感じていたんですが私の予測が甘かったんですね。

しかしながら上位当選で何よりでした。

あべ俊子衆議院議員は、看護8月号「看護職の政治参画」のなかで「議員は当選させて終わりではなく、議員を動かしていかなければ何の意味もない。私たち看護職が議員を教育し、啓発し行動させ、看護職が看護の未来を創りあげていくものである」と述べられています。高階恵美子参議院議員には、超高齢化・多死社会へと移行する時代を目の前にして、国民の生命、健康を守るために、担い手である私たち看護職が、楽しく豊かに堂々と誇りを持って看護できるための制度づくりをお願いしていきましょう。そして、私たちは「政治をうまく使う」技と力を身につけて、ベッドサイドの問題を改善していきましょう。

第22回参議院選挙、長崎県における地区別「たかがい恵美子」得票数

	県南	県北	県央	離島	川棚・波佐見・東彼	壱岐・対馬
会員数	3052	1330	965	67	0	0
得票数	3705	1733	2509	555	98	31



多良岳 キツネノカミソリ

ご挨拶

= 熱い思いと温かな

励ましに感謝致します =

参議院議員

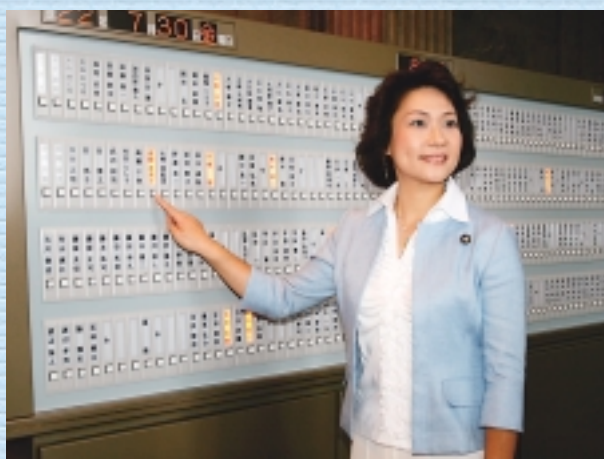
高 階 恵美子



長崎県看護連盟会員の皆様、こんにちは。第22回参議院議員選挙では、上位当選という大切な宝物をいただき、初当選を果たすことができました。この2年間、看護の代表を参議院から無くすことはできないという皆様の熱い思いに支えられ、また、温かな励ましをいただき、常に前へ前へと進むことができました。これも、共に活動を日々積み重ねてくださった、お一人おひとりの会員皆様のおかげでございます。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

7月30日には、第175回国会（臨時会）が召集となり、参議院議員として初登院。当該国会では、「厚生労働委員会」と「沖縄及び北方問題に関する特別委員会」に所属し、日々勉強をさせていただきました。

引続き「やりがい、いきがい。」をキャッチフレーズに、日々現場の声を大切に、看護に関する諸課題をはじめ、社会の生きる力を創り出す仕事に全力で取り組んでまいります。今後とも、ご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



ご挨拶

= 1票1票の重みを噛み締めて =

日本看護連盟会長 清水 嘉与子



長崎県看護連盟の皆様、暑い夏の参議院選挙で見事上位当選、ありがとうございました。

21万443票という票数は、日本看護連盟にとって比例代表選挙が非拘束制になって以来の高得票で、連盟会員数を超えるものとなりました。

1年前に看護連盟会長をお引き受けしたときには自民党から代表を出すことに誰も疑いも持っていなかったのに、突然の政権交代。厳しいけれども何としても看護の代表を国会に送り続けなければならないという日本看護連盟の決断に対して、熱い思いを共有した全国の会員の皆さんが一致団結して頑張ってくれたことが好成績に繋がりました。



高階恵美子参議院議員は、いただいた1票1票の重みを噛み締めて、阿部俊子衆議院議員と協力して、国民みんなが安心して暮らせる、ゆるぎない社会保障政策づくりに辣腕を振るってくれることと信じております。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

= 18年間のご支援に感謝致します =

前参議院議員 南野 知恵子



「NAGASAKI 看護連盟だより」ご愛読の皆様、猛暑の中を、如何お過しでしょうか、参院選、夏の陣では、更に燃えた思いを、行動に換えて、勝利を呼びました。会長様始め皆様のご活躍に感謝です。更に情熱を広げた山口ミユキ先生の行動は、谷川先生を動員しての福岡県の善戦が勝利への大きな担保となった事と思います。出張戦略を含め、高階恵美子議員の誕生、ヤッター!!、バンザイで心から笑顔になる事ができました。私の任期が25日迄でしたので、現職同志のバトンタッチ、直接バトンが渡せたのは、連盟史、初であり、皆様方に心より感謝でございます。新しい議員会館に、新しい議員で、素晴らしい立法活動へ前進して下さる事でしょう。多くの期待を受けて、もう活動は開始されているでしょう。3年後の勝利にむけて、次の戦略、活動も展開されているでしょう。皆様方の熱き思いを次の目的達成に結びつけたいと思います。ご支援、ご協力いただいた組織団体の方々に感謝致します。さて、3期18年に及ぶ皆様方のご指導、心のこもったご支援は、山口ミユキ元会長の時から、いただいております。また引揚時に始めて踏んだ地は長崎の佐世保であり、「長崎」のご縁と感謝は、忘れる事ができません。「千人集会」できるのは「長崎」との神話が出来た事です。私の3回の選挙も全て勝利をいただきました。18年間のご支援に心より感謝致します。ありがとうございました。

ごあいさつ

= 喜びを共に =

長崎県看護協会・長崎県看護連盟
名誉会長 山 口 ミユキ



残暑なおきびしい昨今、益々お元気で各々の場でご活躍のこととおよこび申しあげます。

共に戦った夏の陣...

さて猛暑の中で、専門性を高め、看護をとおして地域社会に貢献できることをねらいとした連盟活動、第22回参議院議員選挙、看護界の組織代表「高階恵美子」先生の「夏の陣」の戦い本当にご苦労さまでした。

ふりかえれば基礎研修を礎に約2年間、看護職が看護力を高めるため必要とした戦い、要は、政治力を高めることによって「職場環境を変えることができる」ことに力注した活動でありました。よって、あらゆる苦慮の中で大同団結こそが必要として、看護の組織はぶれない・動じないのことで突進したその勇氣、更には「看護は一つ」の旗印のもとで戦ったことは実に立派であり「信念こそ我が勝利」でありました。

喜びを共に...

やった・やった・よくやった。燃やした熱意、心合わせた大同団結で全国第3位、(看護連盟)長崎県での得票数第1位、固く誓った大輪の花、見事に咲かせた「夏の戦」は終わりました。「圧勝」おめでとうございます。ご苦労さまでございました。

さあ、これから...

看護協会、看護連盟、看護は一つの旗印のもとで、相互理解を深め、同志の絆をあたため、かつ、信じ合い、難問の解決に努力することこそ急務であります。その解決によって高階恵美子先生が安心して、心豊かなあのスマイルで、看護政策実現に着手できられることを切望する次第であります。

会員お仲間、同志、皆さま方のご健康と、ご発展、併せてお幸せをご祈念してごあいさつと致します。



谷垣自民党総裁と山口名誉会長の二人

残暑の中に草むらの虫の声、ちらほら聞こえる日に
(平成22年9月2日 記)



長崎県看護連盟表彰・特別表彰



会長挨拶



日本看護連盟名誉会員表彰



質疑応答



応援団

平成22年度 長崎県看護連盟通常総会報告

平成22年6月5日(土) ながさき看護センター

13:30

開会

物故会員への黙祷
金澤会長挨拶
表彰 4名出席
来賓祝辞 北村衆議院議員 中村長崎県知事
氏田長崎県看護協会会長ほか

14:35

祝電披露

議長団選出

県北地区第1支部 支部長 葉王寺和子
県北地区第2支部 支部長 福島美津子

会員出席数...517名 総会成立

経過報告

- 平成21年度 長崎県看護連盟通常総会報告
- 平成21年度 都道府県会長会報告
- 平成21年度 役員会報告
- 平成21年度 委員会報告
- 平成22年度 日本看護連盟通常総会代議員報告

県南地区・片山清美
県央地区・平野富美子
県北地区・横山紀美子

15:10

経過報告

大多数の承認により可決

15:12

審議事項

- 平成21年度 長崎県看護連盟活動報告(案)
平成21年度 支部活動報告(案)
- 平成21年度 収支決算報告(案)
- 平成21年度 監査報告(案)

15:43

質疑なし 大多数の承認により可決

- 平成22年度 長崎県看護連盟スローガン(案)
- 平成22年度 長崎県看護連盟活動計画(案)
- 平成22年度 収支予算書(案)
- 第22回参議院議員選挙対策

15:56

質疑なし 賛成多数により可決

- 平成23年度 日本看護連盟通常総会代議員選出について
...役員一任
- 平成23年度 長崎県看護連盟通常総会開催地について
...役員一任

15:58

質疑・出口調査はどのようにしているのか? ・スローガン案の説明は良かったが、文書にして入れることはできないか?

16:08

追加発言 自由民主党長崎県連盟支部活動報告

16:15

日本看護連盟歌斉唱

16:20

閉会

16:35

「たかがい恵美子 風を興そう!長崎県」
終了

総会会場入口にて 会員へのインタビューを実施しました

Q 1 .「たかがいさん」のイメージは？

- A . 20代： 見たことがない
キャッチフレーズを聞いただけで知らない
- 30代： 初めて応援するが、パワフルで元気。ハツラツとして
いる
- 40代： 力強い
人脈がありそう
しっかりしていて、バリバリと色々な事をしていそう
聡明そう
- 50代： 美しい



Q 2 . 何を期待しますか？

- A . 20代： 給料u p
時間外勤務が多い。人員を増やしてほしい
Dr.とNs.の関係改善
もっとNs.を尊重してほしい(男性会員)
- 30代： 職場環境の改善
子育てしやすい環境を
結婚などで離職率が高くなる
給料u p
常勤で働けるようなシフトを
待遇改善
重症度に応じた給与を
- 40代： 職場復帰しやすい環境を作ってほしい
女性が働く上で不利
人員確保
療養病棟の配置基準を決めてほしい(男性会員)
ライフサポート
社会的地位向上
- 50代： 在宅にもっと力を入れてほしい



インタビューへのご協力ありがとうございました

信念こそ！ 我が勝利！！

みんなの頑張りが すばらしい結果に

県南地区第一支部 支部長 浦瀬 妙子

今回の選挙は、とても熱い戦いでした。会員の皆さんには無理なこともたくさんお願いし、特にリーダーの皆さんには、頑張ってくださいました。今年入社の人にも選挙カーに乗っていただき、選挙の楽しさ？も体験していただきました。みんなの頑張りが高得点で当選というすばらしい結果につながり、とても満足しています。『信念こそ、我が勝利』ぶれずに信じる道を突き進んだ結果です。皆さん大変お疲れ様でした。とてもすばらしい国会議員の誕生を誇らしく思います。これからもしっかりと応援しましょう。

平成22年 8月23日



支部長として

県南地区第三支部 支部長 坂田 幸利

会員の皆様お疲れ様でした。参議院選挙が終わり1ヶ月が過ぎようとしています。たかがい恵美子さんを当選させることはできましたが目標としていた得票数には届くことはできませんでした。選挙結果を支部長として振り返ると、会員に対し看護職の働きやすい環境、質の高い看護を提供するには政治力が必要であること理解してもらい投票行動に結びつかせることの難しさを感じました。選挙があるから活動を始めるのではなく、日頃から地道な活動を行い会員ひとり1人が主体的に行動できるように働きかけるようにしなければと支部長として感じました。これからも1人でも多く、私たちの代表を国政に送り出すように頑張ってくださいませ！

本気・やる気・根気の精神で

県南地区第四支部 支部長 下田 清子

「信念こそ我が勝利」の幟を掲げ、本気・やる気・根気の精神でこの2年間連盟活動を行ってきました。

そして、6/30はたかがいブルーのお揃いのTシャツで宣車に乗りこみ“いざ佐世保”へ出発。車に乗って手を振るなんてはじめてのことで手の振り方の講習も受け、顧問の江頭先生のウグイス嬢ぶりにうっとりでした。

翌日は、長崎市内2ヶ所での街頭遊説でのピラ配り、これがなかなか難しくうちわを受け取ってもらえず苦労しました。

さらに、長崎 諫早 島原の施設訪問をしながら選挙カーで移動。最後は、口之津港でお別れでしたが、長崎県の応援団の幟を石田幹事長に託し選挙期間中は全国津々浦々で活躍してくれたと信じています。

たかがい恵美子さんがすばらしい看護職であり、私たちがぶれないで最後まで応援することができたのだと思っています。最後に会員の皆様のご協力に感謝いたします。

たかがいさん、 上位当選バンザイ！！

県南地区第五支部 支部長 片山 清美

今度こそ何としても私たちの代表を当選させなければ、看護現場の声は国政の場に届かないという切迫した思いの選挙戦でした。高階さんのお人柄と聡明さ、そして溢れる情熱とパワーに魅せられたのか、7月1日高階さんが来崎されてから一気に活動が活発になりました。熱の入った電話作戦や夜勤明けで誘い合わせて期日前投票を済ませるなど、部署の連絡員を中心に皆本当に良く頑張りました。当選した時は皆で大喜び!!若いナースが「4位当選が嬉しいー！」と満面の笑みで語りかけてくれたのが印象的でした。



参議院選挙を終えて... 各支部長より一言

連盟活動は、 人と人との結びつき

県南地区第六支部 支部長 山添由紀子

無事にたかがい恵美子さんが、当選されてほっとした気持ちと喜びでいっぱいになりました。自分自身の連盟活動が、十分だったとは言えない部分はありますが、会員の方々には職場の忙しい中でご協力いただき感謝しております。

連盟活動は、人と人との結びつきだということに気付かされました。選挙活動中のウグイス嬢や後続車での手振りなど貴重な経験をさせていただきました。これからの連盟活動に活かしていければと思います。

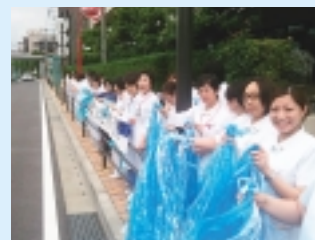


喜び・達成感を共有できた ことは大きな財産

県南地区第七支部 支部長 林田 英子

高階恵美子議員誕生おめでとうございます。猛暑の中、熱く熱くなりましたが当選から1ヶ月ようやく平熱に戻った気がします。昨年からの活動で、ナマ高階さんは会う度に輝きを増し、選挙期間中の来崎で会員のやる気が本気に変わった感がありました。見事当選、残念ながら目標得票数には届きませんでしたが、会員の皆様や応援して下さいました。喜び・達成感を共有できたことは大きな財産となりました。

ご協力本当にありがとうございました、これからもよろしく願います。



日本の未来の為に、 活躍されるよう期待します

県南地区第八支部 支部長 本山 清子

当選おめでとうございます。素晴らしい候補者を得た事と、会員の皆さんの頑張りのおかげで議席を繋ぐことができましたね。3年間、前回の悔しい思いを二度と繰り返してはいけなないと、役員、リーダー及び連絡員が中心になって頑張りました。本当にお疲れさまでした。

しかし、今回はさらに手応えを感じていただけに目標数に届かなかったのが非常に残念です。次に備えて、残された課題の分析が必要だと思えます。

日本の未来の為に、たかがい恵美子さんに看護の代表として活躍されるよう期待します。



組織力を強化することの 難しさを痛感

県央地区第一支部 支部長 小林 勝也

参議院選挙がある、この大切な時期に、県央地区第1支部の支部長の大役を引き受けることとなった。たかがい恵美子さんを必ず国政に送るため、支部としては「得票数を600票以上確保する」という目標を立てた。結果は、400票の得票であったことから、組織力を強化することの難しさを痛感した。そのため、得票率を上げ会員1人1人の投票行動に繋げることが大切である。そこで、個々の会員の意識の向上と未加入施設への啓蒙活動を行い、組織の強化に繋げていきたい。



信念こそ！我が勝利！！

次回はぜひ 当院へのお立ち寄りの実現を

県央地区第二支部 幹事 松尾 安代

7月1日、たかがいさんの応援に集まった愛野記念病院看護職とメディカルスタッフ約50名は炎天下、選挙カー到着を待ちました。

両手にたかがいブルーのハンカチ、「必勝！たかがい」のメッセージを持ったのスタンバイでした。ジッと待つこと30分後、当院へは来られないのお知らせが届きました。

退去するみんなの後ろ姿には落胆の色が汗と共に白衣に滲み出ていました。

でも、生たかがいさんを待っている間に日焼けした顔と腕と心には必勝の思いがしっかりと刻みこまれました！！

写真はまぼろしとなった出番待ちの風景です。

次回はぜひ当院へのお立ち寄りの実現を切望しています。



皆さんと看護の未来を 切り拓きましょう

県央地区第三支部 支部長 平野富美子

高階さんに初めてお会いした時、「この方に未来を託そう。私たちの代表としてこの方以上の人物はいない。」と躍動を覚えました。活動中のいろんな障害があっても最後まで揺るぎませんでした。必死の選挙活動で疲れもたまり、気力で頑張っている時も、常に前向きで豊かな心を持ち堂々活動されている誇らしい高階さんが私を奮い起こしてくれました。また、会員の皆様からも出会う度に“ガッツポーズ”をもらい、強い絆を感じる選挙戦へと進んでいくことができました。

結果は、堂々たる勝利、『またスタートラインにたつことができました。信念こそ、我が勝利！！』また、皆さんと看護の未来を切り拓きましょう。

車から降りての 予定外の握手会！

県央地区第四支部 福田 妙子

7月1日「たかがい恵美子」さんが選挙カーで来県された時のエピソードです。国道34号線沿いにある本院は、横断歩道前で応援することにしました。

選挙カーを待っている間は、たかがいさんの金色のスニーカーの由来やシンガーソングライターの話、BGMの歌手は？などの話で盛り上がり、日本看護連盟通常総会に出席した時の情報が大きい役に立ったわけです。

さて応援は横断歩道の前！たかがいカラーでお迎えしようと、ポスターとブルーのTシャツ、そして皆の手にはハンカチサイズに切ったブルーのレジャーシートでした(^_^)

横断歩道を渡る人、赤信号で止まった車の人には効果大だったと自負しています。

近隣の病院からも大勢応援していただき、車から降りての予定外の握手会！たかがいさんの足元をチラリと見る満面の笑顔の新人看護師が印象的でした。



平成22年度県央地区 合同総会・研修会

県央地区第五支部 支部長 今川 洋子

参議院選挙を1ヵ月後に控えた、平成22年6月11日(金)18：30～看護センター研修室Aにおいて「平成22年度県央地区合同総会・研修会」が開催されました。

来賓として、八江利春県議会議員、福田美子諫早市議会議員に御出席を頂きました。研修講師の山口ミユキ名誉会長から急遽、研修会から「金子原二郎先生・たかがい恵美子先生、総決起集会」

に変更、主役がいなくてもお2人の当選を確実なものにしようと八江議員、福田議員、山口名誉会長が熱弁をふるわれ、参加者一同、当選に向けての意気込みを受け取りました。

最後は、長崎県看護連盟恒例、県南支部植松団長の大同団結の応援で、参加者123名がヒートアップし閉会しました。

参議院選挙を終えて... 各支部長より一言

最終結果は万万歳

県北地区第一支部 支部長 **薬王寺和子**

県北地区の目標得票数は4000票。会員数から考えると可能な数かなと思ったが、結果は目標数の43%。全員研修に始まり後援会名簿作り、あらゆる会合に出席して熱弁を振るい、会員の施設を訪問して確実な行動をとることを要請し、皆さんの態勢も十分だと感じたのだが。難しいものですね。でも最終結果は万万歳だったから言うことなし。皆さんどうもありがとうございました。看護職は組織力があり、諸問題の改善に向って前進する力



を持っていることを、世間に証明できたのではと思っています。

皆様に感謝の思いで いっぱいです

県北地区第二支部 支部長 **福島美津子**

県北地区にたかがい先生が来て下さったのは、平成21年12月19日のステップ研修の時。

北松中央病院、アルカス SASEBO の2ヶ所で350名の会員の方に「生たかがい」を見て、聴いていただきました。(県北地区会員の1/5です。)その時の情熱をいつも持ち続け、「必ず国政にたかがい恵美子先生をおくる」を合言葉に、支部役員、リーダー、連絡員一丸となって、活動してきました。県北4000票目標で1841という結果ではありましたが、みんなの想いがかなえられたの



で、会員の皆様、又OBの皆様へ感謝の思いでいっぱいです。本当にありがとうございました。

「やりました」 第22回参議院議員選

離島地区上五島支部 支部長 **梁瀬マスエ**



この度の参議院選は「たかがい恵美子氏を国政へ送る」の旗印のもと、離島地区500票を目標に厳しい選挙戦に挑みました。当選の一報に、看護の灯を継続出来たという喜びが、野党とはいえ特別大き

く込み上げてきました。

今、離島医療は、病院統合により大きく変わり、同時に住民の看護職への期待は増すばかりです。この住民の方々と県看護連盟名誉会長 他による研修会から連盟活動に理解が得られ今回の得票数に繋がったと思います。

高階先生のこれから益々のご活躍を祈念致しますと共に、私たちは強く支援していくことを決意しております。



上五島 大曾協会

「たかがい恵美子当選」 ばんざい

離島地区下五島支部 支部長 **藤 和枝**

まずは「たかがい恵美子当選」ばんざいです。例年に増しての、この8月の猛暑が選挙活動中であって良かったと思っています。まず「たかがい恵美子と未来を創る会」に取りかかり、逢う人ごとに声かけ、電話を掛けまくり頼みました。「貴方がたの云うことなら」の返事に気をよくし頑張りました。愈々告示となり、電話作戦に力を入れ、期日前投票をよびかけ、投票場に案内するなど選挙づけの毎日でした。以上のように努力しましたが残念なかな票読みはあたらす残念でした。然しあれだけ努力したと云う充実感と数少ない会員の協力に感謝しております。

～ **ポリナビワークショップ報告** ～

『ナースノチカラ』再確認！

ポリナビ実行委員長 **濱口 哲平**



長崎県看護連盟は平成22年4月24日に第1回ポリナビワークショップ@NAGASAKI～ナースノチカラ～を81名の参加者のもと開催しました。

ポリナビとは Politic Navigators' network の略で、政治について学び実行する事を目的とした集まりです。

私たちは「**政治に関心を持ち、学ぶこと**」はもちろん「**多忙な日々で忘れがち**

な看護のやりがいや魅力を再認識し、看護職であることの誇りを持つことができる」をねらいの一つとして開催しました。

ワークショップの趣旨説明ののち、シンポジウムを行いました。看護師を経ての市議会議員、助産所を立ち上げた方、そして若者代表の3名で行い、それぞれの立場から様々な思いを語られ、参加者の心を惹きつけていました。

次に、たかがい先生が長崎へお越しの際に、我々がインタビュー・録画していたものを見てもらいました。参加者は先生の話の中にあつた「看護師が政治へ参画することの必要性」や「若者に寄せる期待」に対して理解を深めていました。

そしてグループワークでは、テーマを「ナースノチカラ」とし、我々がもっと輝いて看護の仕事ができる為には何が必要かを話し合いました。その中では、労働条件や教育の問題など、活発な意見交換が行われました。

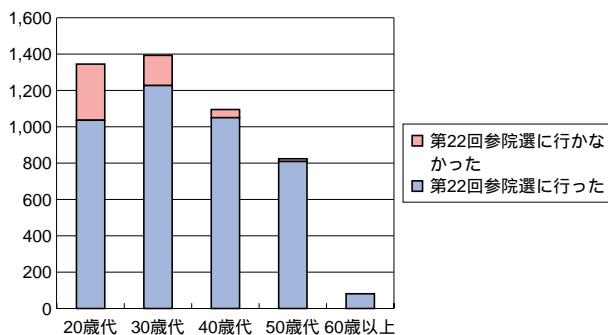
第1回の開催で手探り状態での企画で大変な部分もありましたが、大盛況のもと終える事ができました。参加者からたくさんのエネルギーをいただき、ワークショップを開催できて本当に良かったと思います。今後も政治について楽しく学べるような機会を作れたらと思っています。



2010年7月 参議院選挙後のアンケート結果

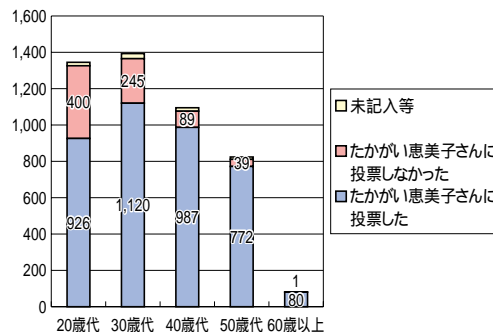
質問1 投票行動

	第22回参院選に行った	第22回参院選に行かなかった
20歳代	1,036	309
30歳代	1,227	166
40歳代	1,050	45
50歳代	809	15
60歳以上	81	0
計	4,203	535



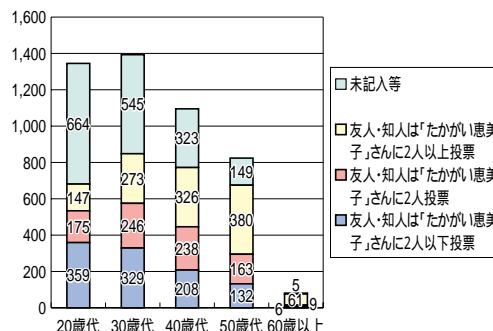
質問2 投票の有無

	たかがい恵美子さんに投票した	たかがい恵美子さんに投票しなかった	未記入等	たかがい恵美子さんに投票した
20歳代	926	400	19	68.80%
30歳代	1,120	245	28	80.40%
40歳代	987	89	19	90.10%
50歳代	772	39	13	93.70%
60歳以上	80	1	0	99.80%



質問3 アンフィニ - の数

	友人・知人は「たかがい恵美子」さんに2人以下投票	友人・知人は「たかがい恵美子」さんに2人投票	友人・知人は「たかがい恵美子」さんに2人以上投票	未記入等	2人以上
20歳代	359	175	147	664	24%
30歳代	329	246	273	545	37.30%
40歳代	208	238	326	323	51.50%
50歳代	132	163	380	149	65.90%
60歳以上	6	9	61	5	86.40%



アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様のご意見は今後の活動に役立てていきたいと思ひます。

島原市医師会看護学校が大きく変わります!!

島原市医師会看護学校は、昭和30年創設で今年56年目を迎える伝統ある看護学校です。本校は、医師会が設置主体であるため、地域看護への貢献を期待され、その存在も高く評価されています。

今日まで、看護師・准看護師教育を行ってきましたが、来年（平成23年）4月より看護師3年課程（全日制）の開校を目指し、課程変更承認申請中です。

なお、入学試験は、平成23年1月からの実施の予定です。詳細につきましては、下記にご連絡ください。

【問合せ先】 島原市医師会看護学校

〒855 0851 長崎県島原市萩原1丁目1230番地

TEL 0957 - 65 - 0730 FAX 0957 - 65 - 0731

Mail : kango@simaisi.jp

ホームページアドレス : <http://www.nagasaki.med.or.jp/simabara/school.html>



島原市医師会看護学校三年課程の早期実現に向けて - 看護連盟活動 -

1. 三年課程移行検討中の島原市医師会に看護職の立場から適切な話題を提供し、協議を重ねた結果実現に至った。

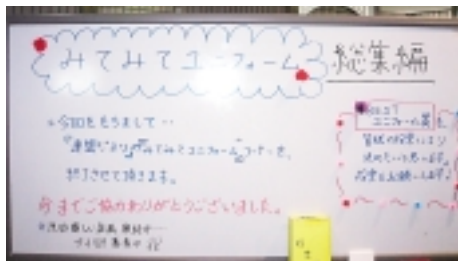
2. 島原市長選挙に全力投球（H20.12）

良質の看護が提供できる看護師養成の早期実現をお願いし、受け止めていただいた。

これからの連盟活動

新設三年課程養成の健全な運営と経営ができる為の支援を行政要望し、実現に向けての活動が大切である。

6月の総会にて、「みてみてユニフォーム」で紹介してきたユニフォームの中からBESTユニフォーム賞の投票を行いました。



投票結果



1位 医療法人 白十字会
佐世保中央病院



『癒し』がテーマというだけあって、ブルーとピンクの水玉模様が、患者様の心を癒してくれそうですね。

2位 三菱重工業株式会社
長崎造船所病院



カラフルなユニフォームが職場の雰囲気をもくしてくれそうですね。海外ドラマERみたいでカッコいい♡♡

紙面において表彰させていただきます。ご協力ありがとうございました。

お知らせ

長崎県看護連盟 50周年記念行事

とき 平成22年10月30日(土)

10:00 ~ 14:00

ところ ニュー長崎ホテル



編集後記

“勝利”

7/11の参議院選挙において、“信念こそ、我が勝利”を目標に、みごと、たかがい恵美子氏を国会に送ることが出来ました。長崎県看護連盟会員の力です。今後たかがい恵美子議員をどう動かすか。ますます、会員の力が必要になります。その為に連盟だよりが情報源となる様努力したいと思います。

